

令和2年2月13日付【水道産業新聞】
九州支部と災害時支援協定 延岡市上下水道局
〈大規模災害の対応能力向上へ〉

宮崎県内初

水コン協九州支部と災害時支援協定

延岡市上下水道局

大規模災害の対応能力向上へ



浅田事務局長と甲斐局長(右)

延岡市上下水道局はさ
きごろ、全国上下水道コ

ンサルタン
ト協会九州
支部と「災
害時におけ
る復旧支援
協力に関す
る協定」を
締結した。
同局は水コ
ン協九州支
部の熊本震
災における
支援活動の
実績を受

け、昨年から支援協定締
結に向けた協議を進めて
きた。大規模災害などの
対応能力向上を目指し、
水道施設の復旧支援に係
る基本協定を締結したも
の。

今回の協定締結に対
し、甲斐義人・局長は「延
岡市は、平成19年度まで
に周辺市町との合併によ
り九州で2番目に広い面
積の市となり、現在の行
政人口は約12万人となっ
ている。また、簡易水道
事業を上下水道事業に統合
してきた経緯から広範囲
にわたって多くの施設を
有している。近年、頻発
している豪雨災害や南海
トラフ巨大地震の発生リ
スクが高まっている中、

水コン協九州支部と締結
した災害支援協定が市民
生活に直結している水道
施設の早期復旧に繋がり
市民の安全・安心に寄与
できるものと期待してい
る。水コン協九州支部と
は日ごろから情報共有を
図り災害対応能力の向上
を図っていく考えであ
る」と述べた。

浅田廣美・水コン協九
州支部事務局長(松尾設
計顧問)は「今回の災害
支援協定締結に際して、
延岡市上下水道局の関係
者の方々と様々なケース
を想定して具体的な活動の
在り方について、幅広く
議論をさせていただい
た。水コン協は、上下水
道事業の一端を担う団体
として、可能な限り事業
体と一体となって災害対
応にあたっていく」と
語った。